

あすを拓く みどりの新しい風

むつみ

2024

7

No.365



JA茨城むつみのHPを
ご覧いただけます!



LINEはじめました
@321osrp

境地区

金久保 康徳さん

主に作っている野菜

キャベツ・レタス・白菜

輝く人

古河地区 今泉 来瞳さん
今泉 陽翔さん

小学校に通う姉弟でバスケットボールの少年団で活動している今泉来瞳さん、陽翔さんにお話をお伺いすることができました。

姉の来瞳さんは現在小学5年生で昨年、陽翔さんの所属している少年団と一緒にバスケットボールを教える機会があったことをきっかけにバスケットボールに興味を持ち今年の5月から女子バスケットボールの少年団に入団しました。

まだ体力がなく練習前の準備運動であるフットワーク（ドリブル、ダッシュ）等が大変ですが、試合にでてパスを回したり、同性の友達が増えたことがとても嬉しいと話してくれました。

今後は試合に出た時にシュートを決め、点をいっぱい取りたいと語ってくれました。

弟の陽翔さんは現在小学3年生で1年生の時からバスケットボールを始めました。

きっかけはお父様のスラムダンクの漫画を読んだ事でバスケットボールに興味を持ち始めました。

利き手ではない方でのドリブルの練習、フットワークが大変ですが低学年向けの練習試合でいろんな人と対戦できるのが楽しいと話してくれました。

今後はユニフォームがもらえるようにフリースローのシュート練習を頑張りたいと話してくれました。



長寿バンザイ

第35回 齊木 猪一郎さん
昭和13年8月24日生まれ 85歳
齊木 きよ子さん
昭和14年12月3日生まれ 84歳
五霞地区

Q. 趣味を教えてください。

A. 13年前道の駅ごかが出来るのをきっかけに始めたお盆に出荷する花を栽培する事です。
花は菊やアスター、トルコギキョウ等を育てています。

Q. ご夫婦での思い出のエピソードは

A. 鮎が好きなので、毎年旅行に行った際には鮎を釣って食べるのが楽しみです。
孫が小さい時などは家族みんなでキャンプへ行ったりと楽しい時間を毎年過ごしています。

Q. 長寿の秘訣は何ですか？

A. 猪一郎さんは、毎日散歩を40分はかかさず歩くこと。
きよ子さんはエアロバイクで10分間漕ぐことです。

お互い丈夫で、助けあうことが一番とお話いただきました。

これからもお体に気を付けて元気でいらして下さい。



大好評「ぬくもり」で「チョコパフェ作り」

「デイサービスセンターぬくもり」では毎月おやつを手作りする「おやつ作り」の日があります。6月は季節の行事が無く何かイベントをと6月10日、11日と利用者25名でおやつにドラックスなチョコレートパフェを作りました。カップにカスター生地・アイスを乗せ、ミカンとバナナを利用者の皆さんが思い思いに配置。その上にホイップクリームとチョコレートシロップをかけ、ポツキを飾ればチョコパフェの出来上がり。気分は喫茶店のテラス席。女性が多い利用者の皆さんはパフェを目の前で大喜び。「美味しいね」「冷たくて美味しい」「久しぶりに食べる」と大好評。男性も負けじとベロリ。甘いものは老若男女問わず人気で楽しい1日を満喫しました。



小学生が貴重な田植え体験

古河市立下大野小学校の5年生は、5月11日、むつみ管内の田んぼにて田植え体験を行いました。この活動は、児童の父兄が組織する「おやじの会」が総合学習の一環として毎年行っているもので、JA茨城むつみが全面協力しており、同JAくらしの活動委員会も協力して行われました。



作業を始めるにあたり、おやじの会より苗の植え方の説明がされ、田植えの実演をし、植えるコツの説明がありました。児童たちは素足で1列に並び田んぼに入り、8アールの水田に「マンゲツモチ」の苗を植えました。初めて感じる冷たい泥の感触に驚きながらも、慣れてくると、「次の苗をください」という声がたくさん聞こえ、児童同士で協力し合いながら活発に田植えを行いました。田植えが終わった田んぼをみながら「たくさん植えられた」「お米になるのが楽しみ」と目を輝かせながら話していた児童たち。自分達がいとも食べているお米がどう作られているか、実体験を通して楽しみながら学び、児童の成長に繋がる貴重な体験となりました。

猿島中央支店に植木寄贈

猿島中央支店では野口進様から植木の寄贈をいただきました。野口さんは「最近高齢者の事故が多いので猿島中央支店に車の衝突防止になればいいと思い、植木を送った」と話しました。

普段は白菜、レタス、トウモロコシの作物を作っており、趣味で植木をされているそうです。植木は木を逆さにし、根を焼くのがとても大変とお話されました。植木の鉢も自分で作られたそうです。

猿島中央支店敷地内で展示してありますのでお時間のある方はご覧下さい。

猿島中央支店
住所 坂東市山 2757-1
電話番号 0280-88-0251



『AED講習で緊急時の対応を学ぶ』

JA茨城むつみではJA共済地域貢献活動の一環として5月24日、境町の本店でAEDを用いた救命講座を行いました。これは、AED設置店舗の職員が緊急時にも使用できるように行われました。

日本光電工業株式会社の英瑠里氏を講師に招き、緊急時における救急車到着までに行える応急手当について、座学と実技を交えて講習を行いました。実技講習では、胸骨圧迫や電気ショックを行えるAEDの使い方を学びました。



応急手当の場面では、119番通報から現場に到着するまでに8〜9分、場合によってはそれ以上かかる場合もあるため、周囲の人にも助けを求める事や、周囲の環境など自分の安全も確認しながら行う事も大切です。参加者は「AEDについて使用時の注意点などを学べる良い機会になった」「今回の経験をいざという時、家族や周りの人の為に活かせたら」と話していました。

古河税務署管内農業青色申告会連合会総会



挨拶をする館野久男会長

古河税務署管内農業青色申告会連合会は5月13日、JA茨城むつみ本店で令和6年総会を開き、令和5年度の事業報告、令和6年度の事業計画など3議案を承認しました。

同連合会は古河税務署管内(古河市、坂東市、境町、五霞町)の各地区農業青色申告

会員合わせて286人で構成。税務、経理及び経営の調査研究ならびに指導を行うとともに、農業課税対策を行い、農業経営の安定的発展を目指し、研修会や相談会などを行っています。同連合会の館野久男会長は「農家を取り巻く環境は、資材等の値上げにより厳しいものになっているが、野菜価格は昨年の秋冬から現在まで堅調に推移している。今後も関係機関と連携し、農業所得の向上に

努めていきたい。」と意気込みました。同日の総会には税務署関係者、連合会役員・理事、JA茨城むつみ、JA岩井職員ら33名が出席しました。総会終了後、古河税務署上席国税調査官の渡邊由美さんを講師に招き、定額減税についての研修を行いました。

総会で新たに選任された役員は左記のとおりです。

会長 染野正美 (三和地区農業青色申告会会長)
副会長 初見 悟 (JA岩井農業青色申告会会長)
副会長 渡辺澄夫 (古河地区農業青色申告会会長)
副会長 知久浩之 (五霞地区農業青色申告会会長)
会計 山口勝芳 (猿島地区農業青色申告会会長)
会計 小島信宏 (境地区農業青色申告会会長)
監事 永塚岳一 (総和地区農業青色申告会会長)
また、永年連合会役員として尽力いただいた木村定男さんへ同連合会と古河税務署より感謝状が贈られました。

保育園児が「ここ惚れにんじん」収穫体験



三和支店は6月7日、古河市の圃場にてJA茨城むつみのくらしの活動『にんじん収穫体験』を行いました。はなもも保育園園児28名、先生、JA役員ら50名が参加しました。収穫体験の開催にあたり三和地区常任理事の中村守常任理事は「本日は楽しくにんじんの収穫をして、美味しく食べてほしい。収穫体験を通じてにんじんがどのように作られるか知ってほしい」と挨拶しました。また、同JA職員からにんじんが出来る過程を説明しました。

収穫体験が始まると園児たちからは「大きいのが採れた」「上手にできた」と楽しそうな声がかれました。

収穫体験後、にんじんは同地区で採れたじゃがいも、玉ねぎと共に保育園に届けられ、園児らが食べるカレー調理に使われます。後日同JAの三和支店で園児達が描いた収穫体験の絵を掲示します。

収穫体験を通じて、子ども達に野菜や農業を知ってもらう良い機会となりました。

ここ惚れにんじん統一目揃え会

三和地区野菜生産部会は5月14日、2024年産ここ惚れにんじん統一目揃え会を三和支店で行いました。同部会員、古河市役所、市場関係者、全農、JA担当者ら28人が出席しました。本格的な出荷を前に今後の有利販売へ向け、出荷規格を統一しました。



同部会が生産するにんじんは、2010年から茨城県青果物銘柄産地に指定されており、にんじん特有の青臭さが少なく、甘いのが特徴。同部会の三村利幸部会長は「春先から白菜・洋菜類などがい値段で動いているので、にんじんも続けて高い相場で販売して頂けるよう三和地区全体で選別等厳しく見ていきますので、是非とも有利販売をよろしく願います。」と挨拶しました。

統一目揃え会では、にんじんの出荷規格について、規格表を元に選別基準や調整を再度確認し、サンプルを用いて実際に選別。選別基準について市場担当者や意見を交わし、品質規格統一の徹底を申し合わせました。市場担当者は「三和地区のここ惚れにんじんは品質が高く、市場でも好評。傷みのない良品質のものをお願いしたい」と要望しました。

同地区のにんじんの出荷は5月中旬から6月下旬。5月下旬から6月上旬にピークを迎えます。品種は「彩誉」。

大麦の検査、始まる

6月5日、五霞町の五霞倉庫で2024年産麦の初頭検査を行い、農産物民間検査員やJA職員ら13人が参加しました。

谷島勇常務理事は「今年の麦類は、3月は低温であったが、その後は高温が続き、一週間から10日前後早まっている。麦は加工食品の原料ですから、収穫・調整作業・異物の混入防止など生産者へ十分周知をお願いします。検査員の方には、異物混入と赤力ビには十分注意をして統一した検査ができるよう目合わせをお願いします。また麦の搬入・倉入れ等には十分注意して水分補給などをして作業にあたって下さい。」と挨拶しました。

この日検査をしたのは、小粒大麦のカシマゴール25で、JAの農産物検査員が目合わせも含めて品質の確認をし、等級付けを行った結果、初日の大麦は全て2等となりました。

JAでは、職員13人が農産物民間検査員の資格を持ち、各地区の登録検査場で、大麦・小麦の検査を8月末まで行っていきます。



斑点米カメムシ防除に

スタークル® 液剤10 豆つぶ

◆有効成分ジノテフラン (IRAC 4A) が斑点米カメムシ類に対して高い殺虫効果と吸汁阻害効果を示します。

◆優れた浸透移行性を有し、有効成分が稲体内に行きわたり、効果を発揮します。

◆豆つぶ剤は自己拡散性に優れ、10a当たりの散布量250gの省力散布が出来ます。

規格 250g

500ml

斑点米カメムシ防除のタイミング例

カメムシの発生が多いと予想される場合は2回防除を行います

1回目防除	2回目防除
出穂3~5日後頃	出穂10~14日後頃
出穂 穂揃期	乳熟期
カメムシ成虫侵入	カメムシ幼虫発生

※スタークル豆つぶを散布する場合は、散布目安より1~2日早く散布して下さい。

1回防除の場合
出穂10~14日後散布

斑点米 **斑点米カメムシ**

等級低下の原因になる斑点米を防ぎましょう!

県内優績ライフアドバイザー表彰

令和6年5月29日茨城県JA共済ライフアドバイザーの集いが開催されました。

総和支店の羽部真一さんが令和5年度優績LA新任部門で見事「県内3位」の成績を収め表彰されました。受賞者の羽部LAは「1年目だけではなく、2年目・3年目と目標を達成できるLAになりたいです。」とモチベーション高く前向きな気持ちを話しました。

日頃からお客様のニーズを大切に「寄り添い」の活動を心掛けており、今後は他の職員の見本になり邁進していくことを期待しております。受賞おめでとうございます。



JA茨城むつみ 30周年記念!!
五層支店リニューアルオープン記念!!

金利上乘せ 定期貯金 キャンペーン

取扱期間 2024 5/13月 ~ 2024 8/30金

適用金利 期間1年 0.10% (税引後年0.079%) 期間3年 0.30% (税引後年0.239%)

JA茨城むつみ <https://www.jamutsumi.com/>
JA茨城むつみ 詳しくはこちら

本店 ☎0280-87-5170 古河支店 ☎0280-48-1854 三和支店 ☎0280-76-0017
携支店 ☎0280-87-3604 総和支店 ☎0280-92-0103 猿島中央支店 ☎0280-88-0251
五層支店 ☎0280-84-2595

令和7年度採用 JA茨城むつみ

職員募集



雇用形態 正職員

募集職種 総合職

勤務地 茨城むつみ農業協同組合管内(境町、五霞町、古河市、坂東市(旧猿島町))の本店または支店、事業所

応募資格 高校、大学、短大、専門学校を令和7年3月に卒業予定の方もしくは上記各既卒者で31歳未満(令和7年4月1日時点)までの方

月給 大卒(新卒の場合): 185,580円(基本給)~+その他手当
短大・専門卒(新卒の場合): 175,000円(基本給)~+その他手当
高卒: 162,580円(基本給)~+その他手当

勤務時間 月~金(8:30~17:30)休憩60分
(配属先により変更の場合有り)

休日休暇 土曜、日曜、祝祭日(配属先により変更の場合有り)
年末年始、有給休暇、誕生日休暇、リフレッシュ休暇、特別休暇

待遇 昇給年1回、賞与年2回、厚生年金、各種保険完備、各種手当(世帯、通勤、資格)等

提出書類 当組合指定履歴書(写真貼付)、卒業見込証明書、成績証明書、写真1枚 タテ4cm×ヨコ3cm

選考方法 ①Web試験: 一般教養(文章読解力、数的能力、論理的思考力、社会常識、基礎英語力)、適正検査、作文
②面接試験

説明会 日時 令和6年8月2日(金) 午後1時30分~
場所 茨城むつみ農業協同組合 本店2階 式場控室

応募方法 マイナビ2025よりエントリーの上、令和6年8月2日(金)開催の説明会へご参加ください。
高校在学中の方は進路指導の先生を通じ、令和6年8月1日(木)開催の高校在学向け会社見学会へご参加ください。



マイナビ2025

問い合わせ先

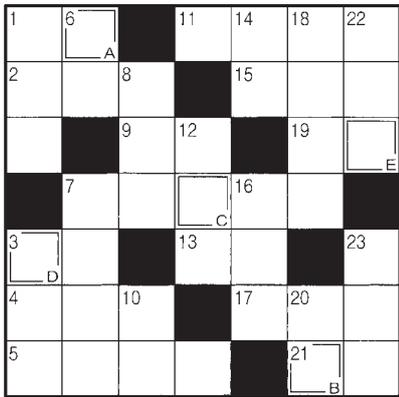
〒306-0404 茨城県猿島郡境町長井戸23

茨城むつみ農業協同組合 ☎0280-87-1161

総務企画部 総務人事課

応募してわくわくプレゼントを当てよう

クイズ



二重マスの文字を A～E の順に並べてできる言葉は何でしょうか？

↓タテのカギ

- 1 小説を書く人をこう呼ぶことも
- 3 貼り合わせて合板を作ります
- 6 アジやイワシと並んでよく食べられる青魚
- 7 天の川を渡って織り姫に会いに行きます
- 8 春がスプリングなら夏は
- 10 目で見える範囲のこと
- 12 手首のこと。 — バンド
- 14 2024年の夏季五輪が行われる都市
- 16 渡り — を通って隣の校舎へ行っ
- 18 アウターの反対語
- 20 ウイスキーはここで熟成します
- 22 病気の治療や予防に使われます
- 23 打ち上げ —、線香 —

→ヨコのカギ

- 1 七夕の短冊を付ける植物
- 2 鳥が羽ばたかせるもの
- 3 東北地方で牛のこと
- 4 だしじゃことも呼ばれます
- 5 ひ孫のこどもです
- 7 ロンドンの — 空港は英国最大の国際空港です
- 9 ポンポンと地面で突いて遊びます
- 11 高校球児が試合をするときに履きます
- 13 ピザにあるものは傾いていることで有名です
- 15 シャンプーの後で使う人もいます
- 17 侍が腰に差していたもの
- 19 — ふり構わずがむしゃらに取り組んだ
- 21 漢字などに付ける小さな文字

5月号の答え

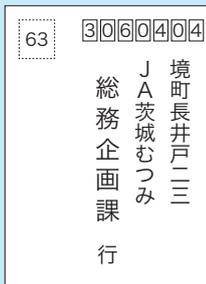
A B C D E
ビ ク ニ ッ ク



当選者

第363号の答えは、「クニック」でした。次の方が当選されました。おめでとうございます。

- 田村みち子・大久保春江・福田 仁
- 塚田 麗香・久保 友紀・鈴木 英世



① 解答
② 氏名、住所、職業、年齢 TEL
③ JA、その他に関するご意見、ご要望、とっておきの情報、旅行で行きたいところ、などお知らせ下さい。
④ 一番興味を持った記事は、どれですか。

〈応募方法〉
☆宛先は：境町長井戸23番地
JA茨城むつみ総務企画課
● 締め切り 7月31日(必着)
● 正解者の中から、抽選により6名の方にわくわくプレゼント(JA取り扱い商品を差し上げます。奮ってご応募ください。)

はがき・メール・FAXのいずれかで、上記の①～④の事項を
もれなくご記入の上、ご応募ください。

E-mail : jamutsumi.kikakuka1@ja-ibaraki.jp
FAX : 0280(87)6630 (総務企画課行とお書きください。)

組合員の皆様へ

農作業軽減資材 助成のご案内



平素よりJA事業にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。この度、当組合では、農作業における猛暑対策として、空調服・アイスネックリングなどの農作業軽減資材の一部助成を行いますので、ご購入のご予定がございましたら、この機会に是非、ご利用ください。

【対象商品・助成の内容】

- ・空調服/冷却ベスト (1着10,000円以上)につき、5,000円助成。
 - ・アイストラスト/COOLOOP (1ケ)につき、1,000円助成。
 - ・クミックス・サポーター (1着5,000円以上)につき、1,000円助成。
- チラシ・サンプルがありますので、各支店へお問い合わせ下さい。

お申込み期間は、**令和6年7月1日～助成金の上限(50万円)に達するまで**とさせていただきます。

第5回理事会だより

令和6年6月26日

● 報告事項

- 1) 令和6年5月末各事業実績について
- 2) コンプライアンス委員会の報告について
- 3) ALM委員会の報告について
- 4) 令和5年度くらしの活動取組状況について
- 5) 令和6年度上期監事監査実施要領について
- 6) 令和6年度余裕金運用実績、評価損益および限度額管理報告について
- 7) 令和6年度運用計画額および余裕金運用方針について(第2四半期・年次)
- 8) 令和6年度貯金保険料納付について
- 9) 令和6年度紳士・婦人服推進要領について

● 付議事項

- 1) 第1号議案 身元信用保険加入について(案)
 - 2) 第2号議案 役員普通傷害保険加入について(案)
 - 3) 第3号議案 小堤倉庫(石倉)の解体について(案)
 - 4) 第4号議案 令和6年度JAくらしの活動計画について(案)
 - 5) 第5号議案 五霞ライスセンター・品質管理センター利用料金の改定について(案)
- 第5回理事会だより 令和6年6月26日
- 付議事項
第1号議案 令和6年度上期監事監査実施要領について(案)



キャベツとスパムの炒め物



【材料】

- ・キャベツ…… 3～4枚
- ・スパム………100g

【作り方】

- ①キャベツはざく切り、スパムは約1cm幅に切る。
- ②熱したフライパンでスパムを炒め、焼き色がついたらキャベツをいれて炒めます。

提供者
総和地区職員

ポイント

- ・スパムから油が出るので炒める時に油を使う必要はありません。
- ・味付けもスパムの塩味が強いのでいりません。
- ・お好みでブラックペッパーを入れて炒めてもおいしいです。

JA茨城むつみ相続サポート情報 No.11

【相続・遺言・贈与・事業承継等】 お気軽にお問合せください。秘密厳守いたします。

相続登記の義務化

土地(宅地・田・畑など)の名義そのままにいませんか？

土地をお持ちの方が亡くなった場合、名義を変更するための登記はこれまで義務ではありませんでしたが、令和6年4月1日より義務となりました。

相続登記、お済みですか？

ポイント

相続登記「3年以内の申請」(法改正以前の不動産も対象)

- 1・正当な理由がなく相続登記を放置した場合 → 10万円以下の過料に処されることがあります。

相続人申告登記「3年以内の申告」(法務局へ申告すれば相続登記の申請義務を履行することができます。)

- 2・正当な理由がなく申告をしなかった場合 → 10万円以下の過料に処されることがあります。



相続に関するご相談を受け付け専門家(税理士・司法書士等)との連携で組合員の皆様をご支援致します。

お気軽にお問い合わせください。 **お問い合わせ先** JA茨城むつみ 総務企画部総務企画課 相談員 TEL 0280-87-1161
E-mail jamutsumi.kikakuka4@ja-ibaraki.jp

お盆フェア

2024

開催中(7/20^(土)まで)

午前9:00～午後3:00まで

会場

JAセレモニーホールそうわ内
古河市駒羽根711



お盆の季節が近づいてまいりました。
上記期間会場内特設コーナーにおきまして
ちょうちん、お盆用品、返礼品の一部商品をご覧頂けます。
またその場にてご注文も承っております。
どうぞ、お気軽にご来館下さい。

お盆用 返礼品の ご案内



1,080^(税込)円



1,100^(税込)円



1,620^(税込)円



2,160^(税込)円

■下記の商品は一例でございます。

■各種取り扱っております。

※申し込み締切日
令和6年7月20日(土)

- 納品がお盆に間に合わないことがありますので、お早めのご注文をお願い致します。
- 在庫切れの際はご容赦願います。
- 商品は残品をお引き取り致しますので、多少多めにご注文下さい。
- 商品によっては、色・柄・内容等が変わることがありますのでご了承願います。
- 環境保護の一環として、包装を一部省略させていただくことをご了承願います。

お問い合わせはお気軽に



生活部 葬祭課

セレモニーホールそうわ
セレモニーホールさくら



0120-590-623

TEL.0280-92-0141 FAX.0280-92-7602

古河市駒羽根711番地